



のぞみ信用組合の現状

Disclosure 2024



みなさまの〈のぞみ〉をかなえるパートナー

のぞみ信用組合

のぞみ Disclosure 2024

概要

資料編

■ 概 要 ■

設 立	昭和27年6月24日 (開業:昭和27年7月21日)
出 資 金	3,328百万円
組 合 員	52,632人
店 舗 数	15店舗
役 職 員	214名(うち、常勤役員9名)
営 業 区 域	大阪府全域 (令和6年3月末現在)

■ 沿 革 ■

昭和27年6月	大阪化繊取引所及び大阪三品取引所の会員による 職域信用組合として事業認可
昭和27年7月	大阪商業信用組合として事業開始
昭和28年7月	職域信用組合から地域信用組合へ変更 営業区域を大阪府内一円に拡張
昭和37年9月	本店を大阪市中央区東高麗橋2番35号に移転
平成16年1月	大阪庶民信用組合と合併し、のぞみ信用組合に 名称変更
平成16年5月	本店を現所に移転(大阪市中央区内本町2丁目3番5号)



■最寄駅 地下鉄堺筋線・中央線「堺筋本町」駅下車
13番出口を東へ徒歩5分
地下鉄谷町線・中央線「谷町4丁目」駅下車
3番出口を西へ徒歩5分

Contents

概要・沿革	1	取引時確認のお願い	18
ごあいさつ・経営理念・行動指針	2	振り込み詐欺救済法について	
令和5年度 事業の概況	3	預金者保護法への対応について	19
第72期通常総代会の開催、		A T Mオンライン	
総代会制度について、総代選挙について	5	ネットワークサービスについて	19
お客様アンケート調査について	7	適切な勧誘・募集について	20
地域・社会貢献活動	10	組織図、役員体制、会計監査人の名称	21
地域密着型金融の取り組み	11	主要な業務のご案内	22
のぞみ信用組合「SDGs宣言」	13	主要な商品のご案内	23
第7次中期経営計画	15	店舗等一覧、営業区域・店舗の状況	25
経営管理について	16	資料編	26
マネー・ローンダリング及び		索引	46
テロ資金供与対策に係る基本方針	18		

ごあいさつ

平素は、のぞみ信用組合に格別のご愛顧、お引き立てを賜り、誠にありがとうございます。

本年も、ディスクロージャー誌「のぞみ2024」を作成いたしましたので、ご高覧いただき当組合に対するご理解をより一層深めていただければ幸いです。

さて、令和5年度の日本経済は、新型コロナウイルス感染に対する行動制限が解除されたことを受け、経済社会活動は民需を中心に緩やかな回復基調が続きましたが、当組合の主要取引先である中小・小規模事業者の事業環境は、資源価格の高騰や急速な円安による物価上昇等が収益改善の足かせとなっております。金融行政にあつては、令和6年3月の日銀金融政策決定会合において2016年以来続いたマイナス金利政策が解除され、金利ある世界に局面が移行しました。

このような環境下、「お客様に喜ばれる取引」を実践することでお客様との信頼関係の構築を図り、「地域において真に必要とされる金融機関」を目指してまいりました。認定経営革新等支援機関として、ものづくり補助金や事業再構築補助金の申請支援のほか、ビジネスマッチングによる販路拡大支援にも注力いたしました。

地域社会への貢献では、大阪府の『子ども輝く未来基金』を継続的に支援することを目的に、社会貢献型定期預金を販売し同基金に対し寄付を行ったほか、盲導犬育成事業に対する応援の一環として、盲導犬移動用の自動車を贈呈しました。

令和6年度は第7次中期経営計画の初年度として、相互扶助の理念のもと、地域の皆様の様々な課題を解決するため、役職員一同、鋭意努力を重ねてまいりますので、今後とも一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

令和6年7月

理 事 長 平 野 二三記



経 営 理 念

地域と人にやさしいコミュニティバンクとして
中小企業・個人事業者と生活者の繁栄を願い、
きめ細かな金融サービスを通じて、
みなさまの〈のぞみ〉実現のパートナーになります。

行 動 指 針

1. 私たちは、お客様の信頼こそが組合存続の礎と考え、法と正しい倫理に基づき、責任をもって行動します。
2. 私たちは、お客様の立場に立って考え、その真のニーズに応えます。
3. 私たちは、厳正なリスク管理の下に、健全経営を行います。
4. 私たちは、お客様と地域とのコミュニケーションを重視し、情報開示を積極的に行います。
5. 私たちは、お客様のお役に立てる金融サービスを提供するため、能力の向上に努めます。
6. 私たちは、相互信頼のもとに活力に溢れた働き甲斐のある企業風土をつくります。